

むかしの道具と年中行事

名前

学習日

ポイント

- ① 昔の道具には、どことなくふうがあり、それを使うには、どことなくろうがあったか。
- ② 昔の人が使っていた道具は、今、どんな道具に変わったか。
- ③ 昔から受けつがれてきた年中行事にはどのようなものがあるか。

きほん問題

1 次の(1)~(5)は、昔の人が使っていた道具についてのべています。どのような道具でしょうか。

下のア~オのなかから1つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 木などでわくを作り、紙をはって、中に油の皿を置いて、火をつけるようにしたもの。へやなどを明るくするのに使われた。
- (2) わらで足の形にあんだ、はき物で、今のくつの役目をした。
- (3) 下で火をたいて、上に置いたかまやなべを熱して料理をした。たいてい、土や石でできている。
- (4) まるい形で、たいらにした石を二つ重ね、そのあいだにそばや大豆、小麦などを入れて、上の石を回すことによって、粉にするもの。今でも、おいしさや栄養をそこなわないと、使っている人もいる。
- (5) へやのゆかを一部分、四角く切りとって、火をたくようにしたもの。そこで、にものをしたり、お湯をわかしたり、へや全体を暖めたりする。

- ア いろり イ かまど ウ 石うす
エ あんどん オ わらじ

2 次の(1)~(3)は、年中行事についてのべています。それぞれ何という年中行事でしょうか。下の

ア~ウのなかから1つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 11月15日に寺社へお参りに行き、こどもの成長を祝う。こどもが、男子は3才と5才、女子は3才と7才になった時に、寺社へ行く。
- (2) 1月の初めに新年を祝う。おせち料理を食べたり、初もうでに行ったりする。
- (3) 1年の最後の日(12月31日)のこと。前日までに大そうじやかざりつけをし、年こしの準備をする。当日の夜には、そばを食べることもある。

- ア 正月 イ 七五三 ウ 大みそか

むかしの道具と年中行事

名前

学習日

チャレンジ問題



次の文は、あるクラスのこどもたちが、おじいさんのところに行って、昔、どのような暮らしをしていたのか、聞いた話です。①～⑨には、どんなことばが入るでしょうか。下のア～ケのなかから1つずつ選んで、記号で答えなさい。

いろりのあるくらしはよかったなあ。火がよく燃えているときは家じゅうポカポカにあたまって、冬でも寒さ知らずだったよ。いろりは、それだけじゃない。てんじょうからいろりに下がっているじざいかぎに、なべやかんをつるして（①）をしたり、魚やおもちを焼いたりした。食事のときは、家族がいろりを囲んで集まったので、とっても楽しかったよ。

しかしなあ、たきぎがよく燃えなかつたりしたときは、けむくてけむくて、なみだがでてきたものだ。家の中がけむりでいっぱいになったりすることもあったけど、このけむりが、家の中にいる虫を退治してくれることにもなったから、いやなことばかりじゃなかったんだ。

ご飯は台所で母さんがたいていたけど、いつもたいへんだったと思うなあ。台所といっても、土間に（②）があって、そこに（③）をのせて、下から火を燃やすんだが、火をつけるまでがたいへんだった。今のように（④）で自動的にたいてくれないから、いつも（⑤）を見ながらたいていたよ。火をつけるときや火が弱くなったときなどは、よく燃えるようにと、火ふき竹を使って風を送っていた。

（⑥）作りは父さんの役目だった。庭で（⑦）をするんだ。こどものわしもちょっと手伝ったことがあるが、とても父さんのようにうまく割れなかった。だけど、割ったまきが雨にぬれてしめったりしないようにと床下に運ぶのは、いつもわしの役目だったよ。

そうそう、今でも、家族みんなで行うことも多いけど、わしがこどものころも、家族みんなで初もうでや、3月20日ごろと9月20日ごろの（⑧）におはか参りに行ったんだよ。大みそかの夜に、父さんにねだって、近所のお寺に除夜のかねを聞きに連れていってもらったこともあったなあ。ほんとうになつかしいなあ。2月3日の（⑨）のときは、母さんと豆まきをして、その後、年の数だけ豆を食べるのが楽しみだったんだよ。今じゃ、年の数だけ豆を食べるのは大変だけどなあ。

- | | | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| ア かまど | イ 電気がま | ウ ひがん | エ たきぎ | オ 料理 |
| カ おかま | キ 火かげん | ク まき割り | ケ 節分 | |
| ① <input type="text"/> | ② <input type="text"/> | ③ <input type="text"/> | ④ <input type="text"/> | ⑤ <input type="text"/> |
| ⑥ <input type="text"/> | ⑦ <input type="text"/> | ⑧ <input type="text"/> | ⑨ <input type="text"/> | |

むかしの^{どうぐ}道具と年中行事

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) エ (2) オ (3) イ (4) ウ (5) ア</p> <p>2</p> <p>(1) イ (2) ア (3) ウ</p>	<p>1</p> <p>あんどんは、今の電気スタンドやけいこうとうのような^{しょう}照明器具^{めい}です。わらであんだわらじは、今のぞうりやスリッパに近い^{つが}ものです。石うすは、今でもおそばやさんで、そばの^{こな}実を粉にするのに使っているところがあります。</p> <p>2</p> <p>年中行事とは、昔から^{むかし}受けつがれてきた、1年のうちで決まった^{じき}時期^うに行う行事^きのことです。年中行事には、正月、七五三、^{せつぶん}大みそかのほかに、^{まつ}節分、^{ほん}ひな祭り、お盆などがあります。</p> <p>年中行事のほかに、地いきによっては、その地いきだけで行われている祭りや、昔から^{つた}伝えられている歌やおどりなどの^{けい}きょう土芸^{いみ}のうもあります。歌やおどりの一つ一つに意味^{ねが}があり、受けついできた人たちの思いや願いがこめられています。</p>

むかしの^{どうぐ}道具と年中行事

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
 <p>① オ ② ア ③ カ ④ イ ⑤ キ ⑥ エ ⑦ ク ⑧ ウ ⑨ ケ</p>	 <p>いろりには、暖房^{だんぼう}したり、にたり焼^やいたりするほかに、べつ の役わりもありました。日本の気候^{きこう}は、湿度^{しつど}が高いですが、木 でできた家の中で、いろりに火をおこすと、熱^{ねつ}とけむりで湿気^{しっけ} が取りのぞかれ、わらぶき屋根や柱^{かんそう}を乾燥^{かんそう}させ、家が長持ちに なります。またけむりは、虫が発生する時期^{じき}の虫よけの効果^{こうか}も ありました。ひばちやこたつは、手や足をあたためるものです が、いろりで火をたくと、へやだけでなく、家全体^{ぜんたい}をあたため るくらい熱が出ました。</p>